

伊敷校区コミュニティ協議会

〒890-0008 鹿児島市伊敷5丁目19番1号（伊敷小学校内）

電話・FAX099-228-7500

目 次

1	はじめに	1
2	第1期プラン5年を振り返って総括的な反省と課題	2～3
3	<第1期プランの総括的な反省点>	4
4	第2期プランを企画するにあたっての課題	4
5	第2期プランでめざす理念と目標	5
6	第2期プラン策定のねらい	5～6
7	【第2期プラン推進にあたっての主な業務や活動とその担当する係の活動】	7～10
8	各年度の主な行事等の取り組み	11～12

1 はじめに

《加治屋 秋夫 コミュニティ会長のメッセージ》

ここに令和5年度から5年間にわたる伊敷校区コミュニティ運営の計画を策定しました。第1期の後半3年余りは、世界的に猛威を奮った新型コロナの影響で計画した多くが積み残しとなってしまいました。

この中であって、文化部を中心に令和3年に『伊敷校区歴史探訪』を作成。青少年育成部は、衰退する鹿児島弁を若い方々に見直してもらうために「鹿児島弁かるた」を制作し、小中学生や地域に配布・情報発信することで伊敷の文化的な深さと同時に魅力を再発見することができました。また、令和4年8月には約30年ぶりの夏祭り『伊敷フェス22』を催し、伊敷の皆さんのパワーを感じることができましたことは大きな収穫でした。

第2期のプラン策定にあたっては、これらを踏まえつつ、校区にお住いの多くの方々から貴重なご意見を拾い出す工夫をしよう、特に子育て世代の方々の意見が反映されるようにと、コロナで会議ができにくい中でしたがワーキンググループを作り根幹的な柱づくりを進め、ここに取りまとめをしました。もちろん、高齢者のグループや従前の係のご意見等も集約して慎重に検討を重ねてきました。

校区にお住いの多くの皆さんが、自分の日々の生活に直結することでもありますので、色々と知恵を出し合いながら、より一層素晴らしい伊敷コミュニティ運営を共にしていく必要があると考えます。

どうぞこれからも皆さんと手を携えて、“住みよい楽しい伊敷、住んでみたい伊敷”を目指しますのでご協力お願いします。

2 第1期プラン5年を振り返って総括的な反省と課題

＜各部事業実績の評価の概要＞ (A : 十分できた B : だいたいできた C : 不足していた × : できなかった)

部会名	事業名	事業内容の目標	事業のねらい	計画	実施内容の評価					継続 新規
					R30	R1	R2	R3	R4	
総務 まちづくり	コミュニティプランの策定	校区のまちづくり	まちづくりの目標と方針	短	B	B	B	B	B	新規
	広報活動	協議会だより発行	住民の意識向上	短	B	B	B	B	B	新規
	町内会活動と連携	町内会未加入者対策と各種課題の集約	住みよいまちづくり	中	C	C	C	C	B	新規
青少年育成	青少年健全育成大会	実践活動発表 講話など	地域教育力の向上 情報交換・交流	短	B	C	C	C	C	新規
	立志の集い	学業錬磨に励む健全な心身育成	伝統や文化の継承 健全な心身の育成	短	A	A	B	B	B	新規
社会福祉	子育てサロン	親子読書、遊び 育児相談	校区社会福祉協議会の支援	短	A	A	C	C	B	新規
	ふれあいグラウンドゴルフ大会	異年齢間のふれあい	高齢者と子どもたちのふれあい	短	A	A	A	C	B	新規
	独居老人の見守り	敬老月間に訪問	校区社会福祉協議会の支援	短	B	B	B	A	A	新規
	民生児童委員共同会議	地区民生委員児童委員との意見交換会	民生委員との現状把握	短	A	A	A	B	A	新規
社会体育	校区運動会	総参加でのふれあい	ふれあい交流と親睦	短	B	×	×	×	×	新規

社会体育	校区球技大会	ソフトボールとソフトバレーボールでのふれあい	住民の健康づくりと親睦	短	B	C	C	B	A	新規
文化	校区文化祭	文化活動の発表 相互の連携を深める	明るい住みよい校区づくり	短	B	C	B	D	×	新規
	成人学級	伝統行事の継承 社会学級の運営	歴史と文化の継承 生涯学習の推進	短	×	×	×	×	×	新規
安心安全	各種講座	突発的な災害・防火・防災及び緊急時の救命方法の心得と基本的な習得	住民への防災意識の啓発・周知	短 中	C	C	C	C	C	新規
	防犯パトロール	青パト隊との連携による巡視活動強化	夜間パトロールの実施で非行・犯罪の未然防止を促進	短 中	B	B	B	B	B	新規
	児童生徒の見守り	地域住民による児童生徒の見守り活動	全住民の交通マナーの意識向上	短 中	B	B	B	A	B	新規
	高齢者の見守り	高齢者（主に独居老人）の孤立防止、福祉ネットワークのフル活用	高齢者の社会参加への促進、地域住民の共助による安心安全なまちづくり	短 中	B	B	B	B	C	新規
	校区危険箇所の点検	部会と小学校PTAで校区の危険箇所を調査研究し対応策を協議	児童生徒・保護者への安全促進と地域住民への各種広報での周知	短 中	B	B	B	C	B	新規
	校区ネットワークの構築	校区内の実情把握と活動の促進	校区の実情の周知、セーフコミュニティの啓発	短 中	B	B	B	B	A	新規

3 <第1期プランの総括的反省点>

- ◎ 第1期途中の約4年近くが、世界的な新型コロナの猛威で伊敷コミュニティ協議会の殆どの行事や会議等が実施出来なかった。このため、全分野において本来目標としていた事項が殆ど達成できなかった。
- ◎ 各部においては限られた時間や時期の中で役員を中心に積極的に運営がなされてきた。部分的ではあるが成果が出たものがあった。
- ◎ 文化部、青少年育成部などが中心となって、令和3年度に地域の史跡等のガイドブック『伊敷校区歴史探訪』を作成し小学6年生と中学生2年生に配布し啓発を図った。一方、青少年育成部は4年度に「鹿児島弁かるた」を制作し、かるた大会を実施することで地域の魅力の再発見を促す方向性ができたことは評価できる。
- ◎ 当初の計画には入っていなかったが、これまでできなかった校区運動会・校区文化祭に置き換える形でまちづくりの核になる催しを実施しようと『ISHIKI FES 22』を企画した。伊敷小学校創立130周年に合わせ令和4年8月21日に伊敷小学校PTAと共催した実行委員会を組織し、社会体育部などが行動の核となって開催したが、多くの校区民の協力を得て所期の目的を達成することができたことは大きな進歩であった。

4 第2期プランを企画するにあたっての課題

- ◎ 1期プラン時期と比較して、コミュニティ内における課題や問題点や課題はほとんど差異が無い。しかし、新型コロナの世界的な蔓延の影響で行事等が出来なかったが、今後ともコロナを考慮した計画を練っていく必要がある。
- ◎ 校区コミュニティと町内会の二重構造で成立っているため、今後とも弱いくくりの連邦制的な「コミュニティの運営+町内会の運営」を柱として校区自治の体制を検討していく。
- ◎ 校区内では、高齢化率が一段と高くなってきていること、並行して子育て世代の人口が減少してきている。そこで、高齢化に伴い空き家・空き店舗が増加してきていることと、若い子育て世帯の住民が住宅や教育等の関係で他の地域へ転居し人口が減少することをマッチングさせうる抜本的な工夫が必要である。
- ◎ これまで火災や交通事故にフォーカスしていた体制を、他の災害を含めた研修会などを実施し、災害に強い校区にする方策を検討した。

5 第2期プランでめざす理念と目標

One Ishiki ~ みんなのミライをつくる、伊敷はひとつ

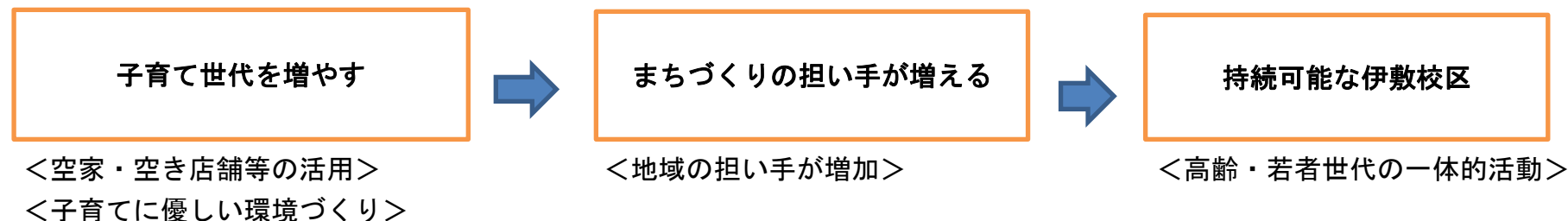
6 第2期プラン策定のねらい

(1) まちづくりの目標

- ・ 子育て世代を増やす工夫をし、持続性のあるまちづくりをめざす
- ・ 若い子育て世代から高齢者まで住みやすい環境の形成
- ・ 子どもたちの心に残る楽しいイベントの構築・運営
- ・ 防災に強い安心安全な地域づくりと共助の体制づくり

(2) 「伊敷の未来像」

- ① 伊敷校区における地域の活性化は、「子どもを持つすべての世帯」にフォーカスした施策が必要であり、子どもたちの生き生きとした姿が見られ、未来につながる方策をこの時期に打ちつつ、具体的な手立てをしておく必要がある。



- ② 子育てしやすい住みやすい環境づくり ー県内外から『住んでみたい伊敷』)
- ③ 「伊敷フェス」や新規の「スポーツイベント」を通して地域の一体化を図る
- ④ 防災に強い安心で安全な地域づくり
- ⑤ 『住んでみたい伊敷』を全国にPR
- ⑥ 情報伝達方法を「回覧板」「広報紙」＋以外の手段の検討で情報の共有化

(3) 次期プラン5年間の運営の方向性

- ① 『住んでみたい伊敷』の方向性で、地域住民がさまざまな場面で主体となって協働しつつ関われる地域づくりをする。
- ② 地域の一体化を図ることと、子どもたちの心に残るイベントと位置づけて、隔年で『伊敷フェス』と新規の『スポーツイベント』で実施する。
- ③ 空き家・空き店舗物件を所有者の許諾のもと関係部署とも連動しつつリノベーション等を講じて、他の地域から転居を促す方を模索する。
- ④ 健康で夢や希望を持ち、災害などの厳しい環境にあっても互いに共助・互助の精神で助けあいながら楽しく生活し続ける防災に強い安心安全な地域づくりをめざす。
- ⑤ 町内会とコミュニティの二重構造を含めて、校区自治体の体制づくりの検討・計画を行う。
- ⑥ これまでの「回覧板」「広報紙」などを再考しつつ、電子媒体等を通じて地域の情報共有の強化を図ると共に全国に地域の魅力等を発信する。



7【第2期プラン推進に当たっての主な業務や活動とその担当する係の活動】 <青少年④ 社会体育⑤ 社会福祉⑥>

部会名	活動の方向・方針	主な活動	事業名	活動のねらいとその具体的内容	
総務 まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・元気のあるまち伊敷をとりもどすために活気あるイベントを実施し、地域の魅力を発信する。 ・地域活性化のため空家空き店舗等の活用策等を検討し、子育て世代を増やす工夫を図る。 ・従来の広報活動を見直し現代にマッチした地域情報伝達を検討する。 ・高齢者等の買い物弱者を支援する。 	・地域が一体となるイベントの実施	○「伊敷フェス」と(仮称)「スポーツイベント」の隔年実施	・4年度に実施した「伊敷フェス」と「校区運動会」に代えた(仮称)「スポーツイベント」を隔年で実施し地域が一体感ある状態を醸成する。	継続 中期 ⑤
		・地域住民が増える工夫として空家・空き店舗対策	○空家・空き店舗の調査及び活用策の研究・広報	・高齢化に伴って空き家等が増えてきている実態調査と活用策についての検討及び所有者の同意のもとで広報活動を推進し、他地域からの流入人口を増やす。	新規 長期
		・高齢者等の買い物の利便性支援	○「自宅で買い物」支援	・高齢化と店舗が団地等に集中している状況で買い物弱者が多いのを打破するため、自宅若しくは近隣で買い物できる方法を調整し案内する。	新規 短期 ⑥
		・広報活動の充実拡充	○「伊敷コミュニティだより」の発行及び従来の広報を再考し電子媒体による広報	・「伊敷コミュニティだより」、「回覧板」などを再考しつつ、電子媒体等を通じて地域の連携強化を図ると同時に全国に地域の魅力等を発信する広報する力を持つ。	継続 短期
		・各部及び各種団体等との連携強化	○各部及び各種団体等との連携強化	・総務として各部との連携強化と同時に各種団体等との連携を緊密にする。	継続 短期
		・次期コミュニティプラン策定の準備	○第3期コミュニティプラン策定	・第2期コミュニティプランの実施状況等の評価及び第3期プラン策定準備をする。	継続 短期

青少年育成	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成の行事の充実や精選を図る。 ・地域、学校、保護者が連携を密にし、一体的な活動を推進する。 ・異年齢間の活動を充実して互いに支えあい、協力し合う場づくりを推進する。 	・七夕行事	○七夕の制作・展示	・児童クラブと伊敷支所との連携事業で、七夕飾りを作成し校区民との触れ合いを図る。	継続 短期
		・立志の集い	○立志の集いの実施	・伊敷小卒の中学2年生に地域や家庭で立志を祝い、その生徒が自己を見つめ、将来に向けた思いを促すきっかけとする。	継続 短期
		・異年齢交流スポーツ・か るた大会	○町内会対抗ペタンク大会の実施 ○町内会対抗「かごしま弁かるた」大会の実施 ○「かごしま弁かるた」作成	・異年齢交流を図るため高齢者や保護者と協力してペタンクで競い、交流を深める。 ・異年齢交流の一環として高齢者・保護者と一緒に郷土の史跡や風習を知り、加えて鹿児島弁にも親しむふれあいの場とする。 ・郷土の史跡や風習、歴史に対する意識を継続させる為に毎年「かごしま弁かるた」を募集し修正していく。	継続 短期 体 福
		・青少年育成環境改善	○校区青少年生活環境調査	・学校や地域と協力して校区の青少年に影響する環境調査を実施し、改善や広報に取り組むことで子どもの遊び場づくりや子育てしやすい健全な環境づくりを行う。	新規 短期
		・あいご会活動	○あいご会や他の会との連携	・あいご会や他の部会と連携強化する。	継続 短期
		・伊敷小学校PTCA等との連携	○伊敷小学校PTCA等との連携	・伊敷小学校が地域を組み入れたPTA活動を推進しようとする際に検討する。	新規 中期
社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して暮らせる地域づくりを推進する。 ①高齢者福祉活動の推進 ②ふれあい活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て講座、研修 ・子育て経験者の交流 	○子育てサロン	・子育て経験者との交流会を通じて、子育ての悩みの相談やこれまでの情報収集をし、安心して子育てができる横のつながりと触れ合いの場を持てる。	継続 短期 福

社会福祉	③社協、他の部、町内会との連携と協働の促進 ④全住民による思いやりのある地域福祉を目指す	・高齢者の健康促進と校区民との交流活動	○高齢者グラウンドゴルフ大会	・コミュニティの担当部・社協と連携し、高齢者間のつながりを深め、生き生きとした生活で健康増進を図る。	継続 中期
		・関連団体と連携し、高齢者や子供の見守りに関する情報の交換	○町内会長・民児協との連絡会	・町内会長と民児協の地縁組織の連携を共有することで、福祉の一層の充実を図る。	継続 短期
		・民生委員と連携し生活弱者、高齢者、児童への福祉活動	○ふれあい活動として見守り活動	・独居又は高齢者夫婦、要支援者に見守り品を手土産に非常時の対応と安否確認をする。 ・児童見守り隊への理解が深まる。	継続 短期 窓
		・高齢者を見守り、福祉全般に関わる研修講座	○出前講座をテーマ毎に実施	・福祉に対する知識を深めることで、高齢者等によりきめ細かな支えあえる地域づくりを推進する。	継続 短期
社会体育	・誰でも気軽にできるスポーツを通して地域の活性化と地域の一体化を醸成する。	・(仮称)「スポーツイベント」	○(仮称)「スポーツイベント」の実施	・「校区運動会」に代えてパークゴルフなどの町内対抗戦を(仮称)「スポーツイベント」として隔年で実施する。	新規 中期
		・球技大会	○球技大会の実施	・ペタンク、ソフトバレーを町内会対抗で実施する。	継続 中期
		・スポーツ体験教室	○スポーツ体験教室の開催	・小学生以上を対象に新しいスポーツを体験する教室を開催する。	新規 短期
		・健康・子育て教室	○健康子育て教室の開催	・他の部と連携し、協力団体を巻き込んで地域の子育て支援をする。	新規 短期
文化	・明るく住みよい校区づくりのための、地域の歴史と文化の継承・発展を進める。 ・住民による生涯学習の推	・成人学級の推進	○成人学級の開催	・成人学級を開催し身近な健康、料理、税金、消費者問題、郷土史や時事など課題等を講師等を交え互いに研鑽を深める。	継続 中期
		・伊敷公民館との連携	○文化活動団体助成金制度の運用	・校区の文化活動を推進・支援するのを目的として活動助成金制度を作り、団体を支援す	新規 中期

文化	進に努め、人づくりや学ぶ気風の高揚を図る。			る。	
安心安全	<ul style="list-style-type: none"> ・校区的実態を把握し、防災意識の向上を図る。 ・具体的に防災訓練等を実施し災害に備える。 ・犯罪の未然防止のため各部会と協力し安心な生活ができる校区づくりに努める。 	・児童の交通安全教室の実施	○伊敷小交通安全教室	・西警察署及び市の安心安全課と連携し、高・中・低学年に分けた交通安全教室を実施する。	継続 短期
		・高齢者への防災指導	○高齢者の安心安全策の研修会	・高齢者、独居者への安心安全対策を社会福祉部（民生委員）の協力を得て推進する。	継続 中期
		・防犯パトロール	○青パト隊による防災・防犯啓発	・災害が予見される台風接近時等や児童の下校時間に合わせて随時パトロールを実施する。	新規 中期
		・ネットワーク会議	○ネットワーク会議の実施	・スクールゾーン委員会、伊敷幼稚園腹話術による交通安全教室等の調整会議を実施する。	継続 短期
		・防災訓練・防災研修会の実施	○防災訓練・防災研修会の実施	・住民参加による防災訓練、防災研修会を計画的に実施し災害に備える。	新規 中期 総
《補足事項》	・校区青少年生活環境調査を踏まえて、子育てしやすい環境づくりとして、子どもの遊び場づくりや登校前一時預かり制度について検討する。	・子どもの実態をふまえた子育てしやすい環境づくり	○こどもの遊び場の創出 ○登校前一時あずかり制度		新規

8 各年度の主な行事等の取り組み (実) は実行委員会を設けて運営

	5年間の 主な取り組み・行事等	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
		5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
総務 まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ☆ (仮称) スポーツイベント (実) ☆ 伊敷フェス (実) ☆ 空家対策 (調査及び検討委員会、企画、広報など) ☆ 買い物支援策の検討と広報 ☆ コミュニティプランの推進・点検・次期計画 	スポーツイベント (実) 空家調査及び検討 買い物支援広報	伊敷フェス (実) 空家検討委員会 買い物支援広報	スポーツイベント (実) 空家等の広報 買い物支援広報	伊敷フェス (実) 空家等の広報 買い物支援広報	スポーツイベント (実) 空家等の広報 買い物支援広報
	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 広報の有り方検討 ☆ 広報紙発行及び SNS 等で発信 	広報の有り方検討 広報紙発行 SNS 等	広報の有り方検討 広報紙発行 SNS 等	広報紙発行 SNS 等	広報紙発行 SNS 等	広報紙発行 SNS 等
青少年育成	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 七夕行事 ☆ 立志式 ☆ 異年齢交流スポーツ・かるた大会 ☆ かるた制作 	七夕行事 立志式 ペタンク・かるた大会	七夕行事 立志式 ペタンク・かるた大会	七夕行事 立志式 ペタンク・かるた大会	七夕行事 立志式 ペタンク・かるた大会	七夕行事 立志式 ペタンク・かるた大会
	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 青少年育成環境調査 ☆ あいご会との連携 ☆ 伊敷小学校PTCAとの連携 	青少年育成環境調査				
社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 子育てサロン ☆ 高齢者グラウンドゴルフ大会 ☆ 	子育てサロン 高齢者グラウンドゴルフ大会	子育てサロン 高齢者グラウンドゴルフ大会	子育てサロン 高齢者グラウンドゴルフ大会	子育てサロン 高齢者グラウンドゴルフ大会	子育てサロン 高齢者グラウンドゴルフ大会
	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 町内会長・民児協との連絡会 ☆ 高齢者等見守り活動 ☆ 福祉全般に関わる研修講座 	民児協等連絡会 高齢者等見守り 福祉の研修講座	民児協等連絡会 高齢者等見守り 福祉の研修講座	民児協等連絡会 高齢者等見守り 福祉の研修講座	民児協等連絡会 高齢者等見守り 福祉の研修講座	民児協等連絡会 高齢者等見守り 福祉の研修講座

社会体育	☆ (仮称) スポーツイベント (実) ☆ 球技大会 ☆ スポーツ体験教室 ☆ 健康子育て教室	スポーツイベ ント 球技大会	スポーツ教室 健康子育て教室 球技大会	スポーツイベ ント 球技大会	スポーツ教室 健康子育て教室 球技大会	スポーツイベ ント 球技大会
文化	☆ 伊敷公民館文化祭等の支援 ☆ 成人学級	文化祭等支援 成人学級	文化祭等支援 成人学級	文化祭等支援 成人学級	文化祭等支援 成人学級	文化祭等支援 成人学級
安心安全	☆ 伊敷小交通安全教室 ☆ 高齢者向け安心安全策研修会 ☆ 青パト隊による防災・防犯啓発 ☆ ネットワーク会議の実施	伊敷小交通安 全教室 高齢者向け安 心安全策研修 会 青パト ネットワー ク会議	伊敷小交通安 全教室 高齢者向け安 心安全策研修 会 青パト ネットワー ク会議	伊敷小交通安 全教室 高齢者向け安 心安全策研修 会 青パト ネットワー ク会議	伊敷小交通安 全教室 高齢者向け安 心安全策研修 会 青パト ネットワー ク会議	伊敷小交通安 全教室 高齢者向け安 心安全策研修 会 青パト ネットワー ク会議
	☆ 防災訓練・防災研修会	防災研修・訓練	防災研修・訓練	防災研修・訓練	防災研修・訓練	防災研修・訓練
補足事項	☆ 子どもの遊び場づくりの創出 ☆ 登校前児童等の一時あずかり制度					

